

## 新規採用職員辞令交付式 訓辞

本日、93名の皆さんを新たに島根県職員として迎えました。新しい仲間の皆さんを、心から歓迎申し上げます。

県庁の一般事務を担う知事部局に68名、県立病院に17名、さらに教育委員会の事務局に8名の皆さんが、それぞれ配属されます。

学校を卒業して初めて仕事に就いた方や既に民間の企業や病院などで働いた経験のある方もおられますが、皆さんは、本日、県職員として最初の一步を踏み出されるわけでありませぬ。

そこで、皆さんに、「県職員になるとはどういうことか」ということを、少しお話ししたいと思ひます。

まず、「何のために県というもの、県の行政というものがあるのか」と申しますと、県は福祉・医療の充実、産業振興、雇用確保、教育、道路など社会インフラの整備などのいろいろな行政を行っていますが、それは、全て県民の方々のためでありませぬ。

つまり、「県職員として働く」ということは、「県民の方々のために働く」ということでありませぬ。このことが最も大事なことでありませぬ。

我々は、どこにいても、県民の方々の声をよく聞かなければなりませぬ。そして、県民の方々の立場に立って、考えなければなりませぬ。

皆さんの各職場において、どうすればより県民の方々のためになるのか、どうすれば県民の方々へのサービスの向上につながるのか、を常に考え、常に工夫・努力をしなければなりませぬ。

そうは言ひましても、皆さんは最初は仕事の仕方もよく判らないでしょうから、皆さんの周りにおられる立派な先輩方をよく見て、良いところを見習っていって下さい。

そのうちに経験を積み、様子がわかるようになりましたら、今度は、前例にとらわれず斬新で思い切ったアイデアや新しい意見をどんどん出して下さい。若い皆さん

んにはそうしたことが期待されております。そして、職場のみんなで自由闊達な議論をして、業務を改善していくことが大事です。

また、皆さんには、一人ひとりが地域社会の一員だという自覚をもち、地域を愛し、地域の方々と共に、その地域をより魅力的なものにするよう努力していただきたいと思います。

島根は、日本の中では大都市部と比べて経済発展がおくれてきました。少子高齢化や過疎など多くの課題を抱えています。しかし、島根には、豊かな自然があります。古き良き文化・伝統があります。そして、温かい人間関係や地域社会があります。大都市で失われたものがこの島根にはあります。これらは島根の強みであります。

我々は、こうした島根の強みを活用しながら、島根らしい発展を目指しています。

そして、島根らしい発展により、「県民の皆様がいきいきと暮らせる島根」を実現するためには、職員が一丸となって働いていかなければなりません。そのときに、若い皆さんの、時代を先取りする鋭い感性と新しいものを創造する力は、とても大切です。

今、県職員は様々な困難に直面しながら、チャレンジ精神を持って、一所懸命働いています。皆さんが早く、新しい、力強い働き手として、先輩たちの仲間に加わってくれることを強く期待しています。

皆さん、若者らしく、元気溘刺として頑張ってください。

このことをお願いしまして、私から皆さんへの激励の言葉といたします。

